

事業者質疑応答一覧

	質問事項	回 答
1	<p>○公募要項 様式7「所有地等借受申請書」</p> <p>様式7「所有地等借受申請書」の2「希望期間」の記載については、定期借地権の存続期間が50年間であることを考慮し、借受の開始時期を下記のうちいずれで記載すればいいか。</p> <p>①工事着工時期のH25年1月1日から50年間 ②竣工予定時期のH25年11月1日から50年間</p>	<p>借受者決定後の手続きとしては、補助金の内示後に定期借地権設定契約を締結し、その後工事に着工していただくこととなります。</p> <p>様式7「所有地等借受申請書」の2「希望期間」については、①工事着工時期から50年間で記載してください。工事着工時期については、補助金内示後の日程であれば、各法人が任意に設定して構いません。</p>
2	<p>○公募要項 様式10「収支シミュレーション」、様式15「借入金返済計画」</p> <p>借入金について、借入金利(%)、返済期間について各法人が任意の条件で算出してかまわないか。</p>	<p>借入金については任意の条件で算出して構いません。</p> <p>ただし、借入金利等は都市型軽費老人ホームの家賃等に反映されるため、福祉医療機構等を活用した低利の融資を心掛けてください。</p>
3	<p>○公募要項 様式10「収支シミュレーション」</p> <p>小規模多機能型居宅介護のシミュレーション作成において、要介護度の平均値は示されるのか。また、要介護度の用途はあるのか。</p>	<p>小規模多機能型居宅介護の要介護度の平均値はお示ししません。シミュレーションの作成においては、様式10②収支シミュレーション（小規模多機能型居宅介護）の備考に記載の通り、要介護度2で算出して下さい。</p>
4	<p>○公募要項 様式10「収支シミュレーション」</p> <p>様式10「収支シミュレーション」③都市型軽費老人ホーム5年と、④都市型軽費老人ホーム30年の稼働率の表記について、様式右上備考欄の注意事項には「初年度は80%」と記載してあるが、下段脚注【注意】欄には「1年目は85%以下」と記載してある。</p> <p>収支シミュレーションを作成する上で、どちらの数字を使用すればよいのか。</p>	<p>様式10「収支シミュレーション」の作成において、都市型軽費老人ホームの初年度の稼働率は、85%以下として下さい。</p>
5	<p>○公募要項 様式9「事業計画書」</p> <p>様式9「事業計画書」で、(13)添付書類として②近隣説明状況報告書とあるが、現時点での提出はできない。今後の計画ということで提出すればいいのか。</p>	<p>様式9「事業計画書」の(13)添付書類②近隣説明状況報告書については、提出不要です。</p>